

相良村立相良南小学校



学校だより

校訓：やさしく かしこく たくましく

6月号

令和2年6月30日(火)
発行者 校長 立道一則

児童数：185

PTA会員世帯数：131

学校再開！！いろいろなことが始まりました！！

学校が再開して1か月がたちました。授業はもとより集会や行事等もありました。子どもたちは、これらの様々な活動一つ一つを通して多くのことを学び成長していくのだと改めて思った次第です。臨時休業期間が長かったこともあり、決してスムーズなスタートが切れたとは限りませんが、ようやく体も心も学校生活に慣れてきたのではないのでしょうか。1か月たてばいろんな課題も見えてきたことがあるかと思えます。気になることは遠慮なく担任や学校へお知らせください。よろしくお願いします。

いよいよ明日から7月。蒸し暑かったり、雨の日が続いたり不安定な天候がしばらく続きますが、健康に留意しながら「ゆう気・やる気・げん気」で頑張ってください。

【算数のテスト：

集中して取り組む6年生】



【避難訓練：

2分36秒で避難完了】



【登校の様子：

雨でも頑張って並んで登校】



【なかよし1-2算数：

時刻と時間の学習】



【全校体育：

縦割り班で大縄跳び】



【交通安全教室：交通指導員の方にもご協力いただきました】



教育委員会学校経営訪問

6月26日、教育委員会や教育委員の方、外部評価委員の方、学校評議員の方々をお招きし学校経営訪問がありました。

委嘱状交付の後、授業の様子を参観されました。その後、学校の概要説明を行い、意見交換をしました。ご指導いただいたことは今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。



プールでの水泳指導が始まります！ 健康状態を把握し安全に留意して指導していきます。また、水泳のある日は、水泳をするか否かの確認をしますので、ご協力をお願いします。



7月は特に交通事故に注意を！

例年通り4月上旬から学校が始まっていた場合、学校に慣れたころの5月が一番児童の交通事故が多いそうです。今年は6月から本格的に学校が再開されたので、1か月後の7月は要注意です。慣れたとはいえ、道路からの飛び出しはしない、渡るときは左右確認することなどご家庭でも再度呼びかけていただければ幸いです。よろしくお願いします。
(事故にあってからでは遅いのです。)



7月の主な行事予定 (今後の状況によっては変更になることもあります。)

- 7月 1日 (水) : フリー参観① 保護者面談 (~10日) PTA 地区委員会
- 7月 2日 (木) : フリー参観②
- 7月 6日 (月) : 体重測定 歯科検診 (4~6年)
- 7月 7日 (火) : 全校体育 フッ化物洗口 (毎火曜日) PTA 合同委員会
- 7月10日 (金) : 心電図検査 (1・4年)
- 7月17日 (金) : 授業参観・懇談会

四つ葉のクローバー (前号の続き…)

「ほら見て、四つ葉のクローバーを見つけたんだよ。」と自分の子どもさんが言ってきたとしたらどう対応しますか？

どのタイミングで言われるかと思いますが…例えばとても忙しくしているときに言われても、つい「後にして」「へー」などと言ってしまっても構いません。しかし、すこしでも聞いてあげられる余裕があるのであれば、子どもの「見てもらいたい」「聞いて欲しい」にどれだけ正面から向き合い受け止められるかが大事だと思いますし、次につながる一言が言えるか、子どもの気持ちを高められるかどうか大切だと思います。

私自身の反省点として、子どもが似たようなことを言ってきたとき「ふーん」とか「あっそう」としか言わないことが結構ありました。当然、このような対応をしてきた私にはあまり何も言ってこないようになったことは言うまでもありません。もっと困ったのは、私が子どもに何か尋ねても期待するような反応がなかったことです。気づいたときには「言っても無駄な親」になっていました。今さら反省してもはじまりませんが、わが子にしてあげられなかったことは、相良南小の子どもたちにはしっかり正面から向き合い受け止めながら対応していきたいと思います。そして、子ども達から信頼される大人になりたいと思います。

6月の「ブックレター」から

本校では、読書活動の一環として、自分が読んだ本の中から一冊選び、その本を紹介する取組を行っています。手紙風に紙面に書いたり、お昼の放送で読んだりしています。今回は、6年生の宮原瑠菜さんのブックレターを紹介します。

本の題名『生きかたルールブック』

私がおすすめる本は、『生きかたルールブック』です。
この本には、いろいろな生き方のルールが書いてあります。例えば、生き方のルール1では、「迷いや不安があっても自分で決める。どんなに迷いや不安があっても自分で答えを出す。」ということが書いてあります。「生き方」のキーワードは「ヤワな大人にならない！」ということです。「ヤワな大人にならない」ようにこの本をぜひ読んでみてください。



実際に読んでみました。この本の監修者である齊藤孝先生が「生きかた」を50のルールとしてまとめたものです。今の時代を子どもとして生きる子どもたちへ、悩みや不安に振り回されず自分の力で人生を切り開いていける強さ・しなやかさを持った大人になって欲しいとエールを送っています。大人の私が今読んでためになる、もっと早く出会えたらよかったと思える本でした。

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課から熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課長を通じて配布された布製マスク (2つ目) が届きましたので配付しました。ご活用ください。

